



V-Boot RDP




 for Mac

バーチャル教室 利用マニュアル

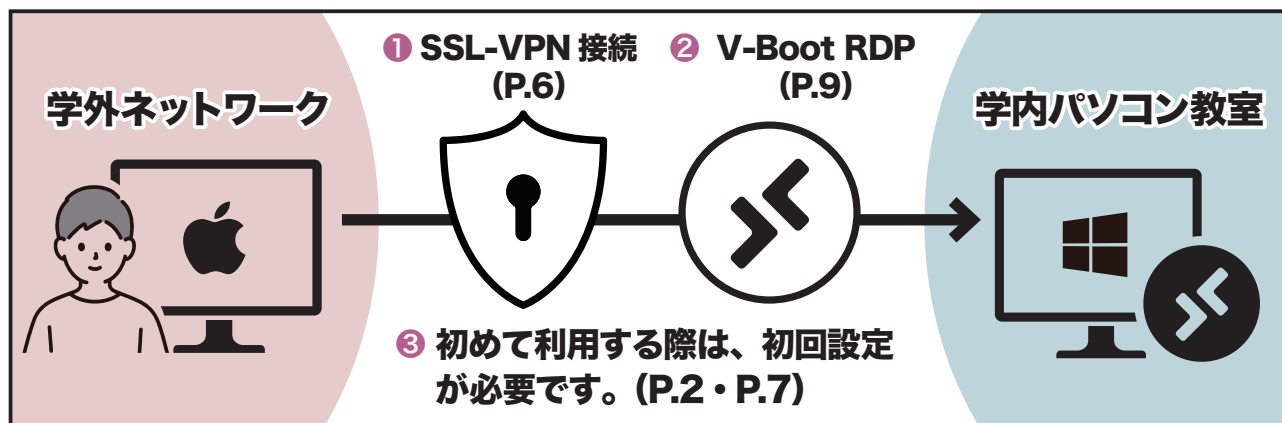
..... 2022年7月1日初版

バーチャル教室は、遠隔操作で本学の WindowsPC 環境を利用できるサービスです。V-Boot RDP は、バーチャル教室の利用方法のひとつで、パソコン教室の WindowsPC を直接リモート操作することができます。直接操作のため、パソコン教室の PC と全く同じ環境を利用可能です。本マニュアルは、Mac から V-Boot RDP でバーチャル教室を利用する方法を紹介します。

動作環境（利用条件）と利用時間

 動作環境 (利用条件)	<ul style="list-style-type: none"> • macOS 10.14 以降の Mac パソコン • 本学の学生及び教職員（非常勤含む） • 学外から利用する際は、SSL-VPN 接続
 利用時間	<p>終日</p>
 接続先	<ul style="list-style-type: none"> • パソコン教室の WindowsPC • 接続台数は日程や時間帯により異なる。

利用イメージ



学外からは、① SSL-VPN 接続後、② V-Boot RDP（リモートデスクトップ）で利用します。③初回利用時は、いずれも初回設定が必要です。学内から（KIND Wi-Fi 含む）は、② V-Boot RDP のみの操作で利用できます。

SSL-VPN 接続

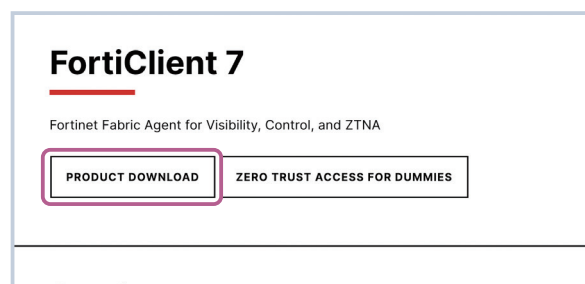
学外からは、SSL-VPN 接続が必要です。初めて SSL-VPN 接続する際は、FortiClient のインストールと設定の初回設定が必要です。

FortiClient をインストール (初回設定)

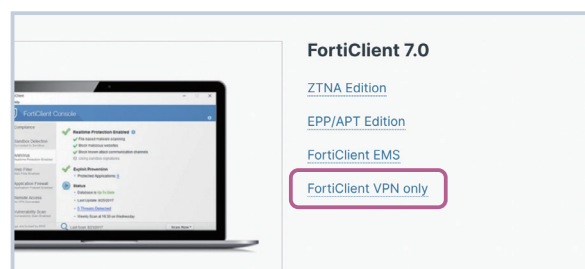
1 以下 URL にアクセスします。次に

<https://forticlient.com/#download> →

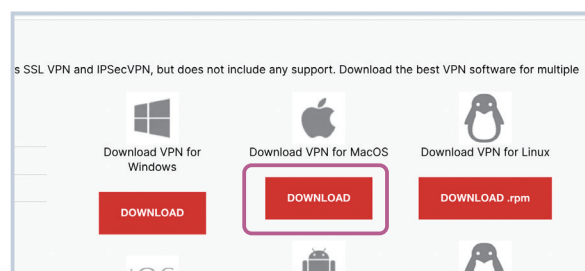
《PRODUCT DOWNLOAD》を
クリックします。



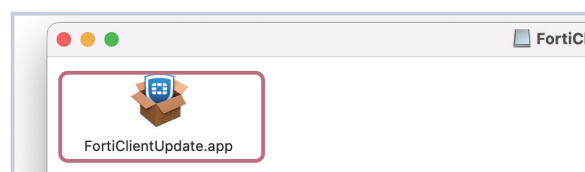
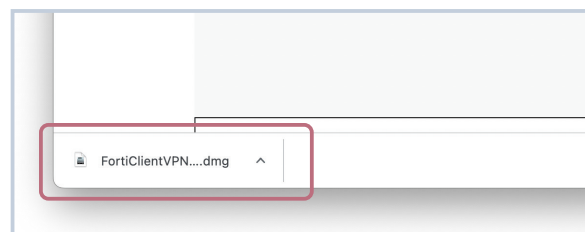
2 《FortiClient VPN Only》をクリック
します。



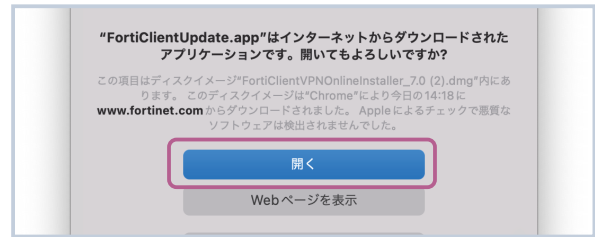
3 MacOS の《DOWNLOAD》を
クリックします。



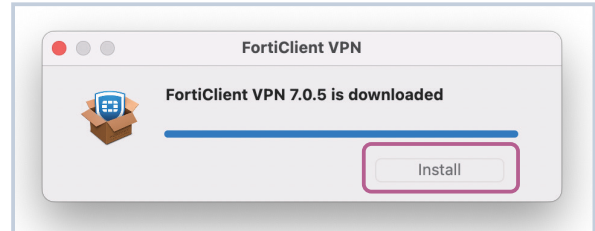
4 《FortiClientVPN... .dmg》を
クリックし《FortiClientUpdata.
app》をダブルクリックします。



- 5 《開く》クリックで FortiClient のダウンロードが開始されます。ダウンロード完了後《Install》をクリックします。



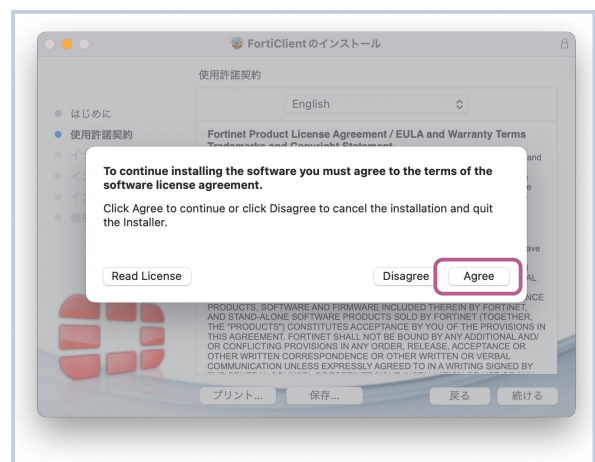
- 6 《続ける》をクリックします。

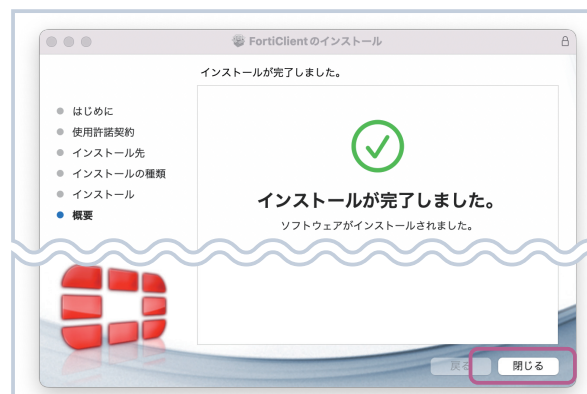


- 7 《続ける》をクリックします。



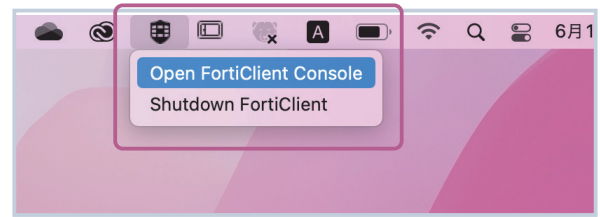
- 8 《Agree》をクリックします。



9 《インストール》をクリックします。**10 《パスワードを使用》をクリックして、個人パソコンで利用しているパスワードを指定します。****11 《許可》をクリックします。****12 《閉じる》をクリックして、インストール完了です。**

FortiClient の設定 (初回設定)

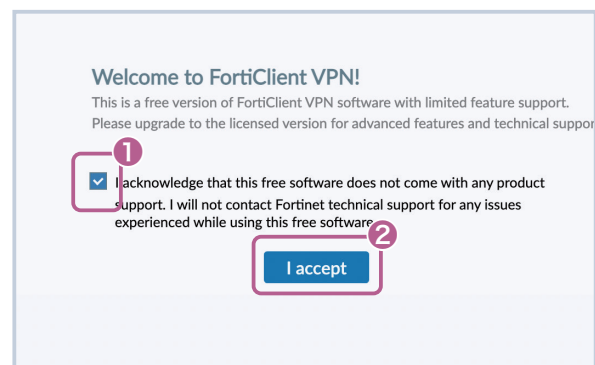
- 1 デスクトップ右上のステータスメニューの《FortiClient》から《Open FortiClient Console》をクリックします。



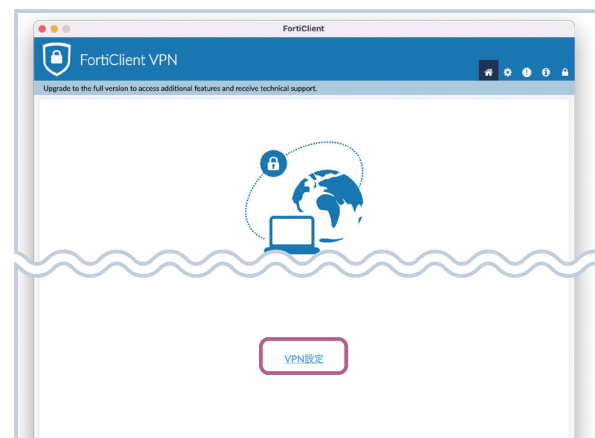
- 2 《OK》をクリックします。



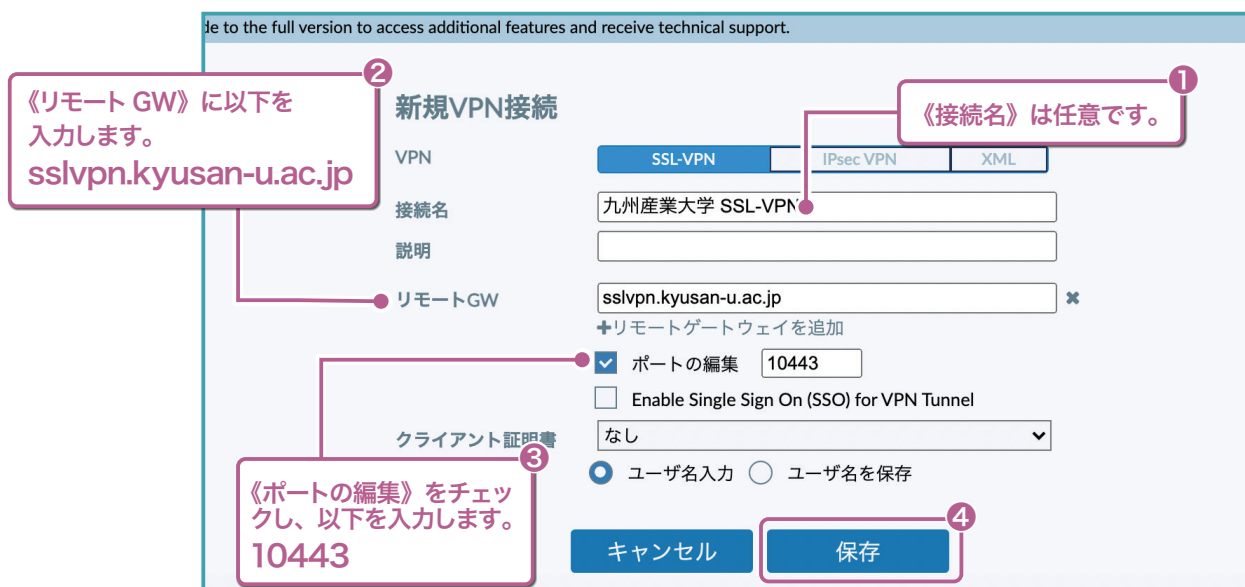
- 3 《I acknowledge 1》をチェックして《I accept 2》をクリックします。



- 4 《VPN 設定》をクリックします。



- 5 VPN 接続を《1~3》まで設定後、《保存4》をクリックします。



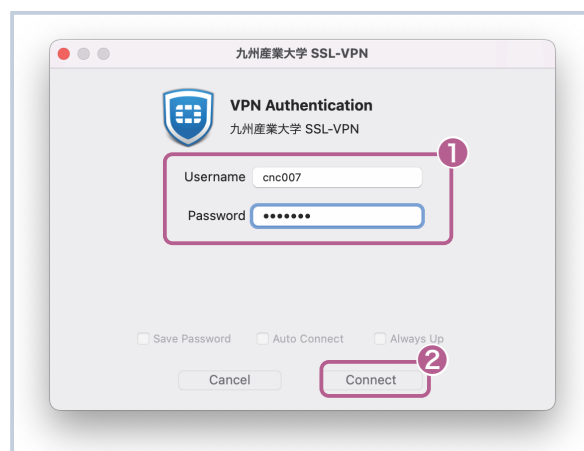
SSL-VPN 接続

- 1 デスクトップ右上のステータスメニューの《FortiClient》から登録した《接続名》をクリックします。



- 2 《ユーザ名とパスワード1》を入力後、《接続2》をクリックします。

※ ユーザ名とパスワードは K'sLife と同じです。



3 SSL-VPN 接続完了です。



SSL-VPN 接続を終了する (切断する)

SSL-VPN 接続を終了するには、FortiClient コンソールから《切断①》をクリックします。

なお、FortiClient コンソールの《閉じるボタン②》をクリックしても SSL-VPN 接続は継続されていますので、終了時は必ず《切断》してください。



V-Boot RDP

V-Boot RDP を利用するには、AppStore から RemoteDesktop のアプリをインストールする初回設定が必要です。

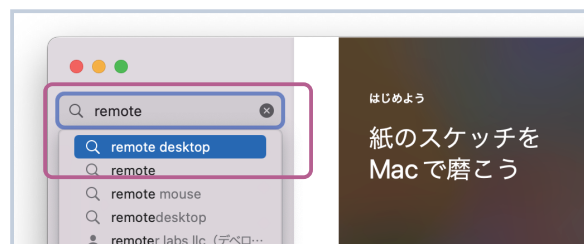
RemoteDesktop アプリのインストール (初回設定)

1 App Store を起動します。

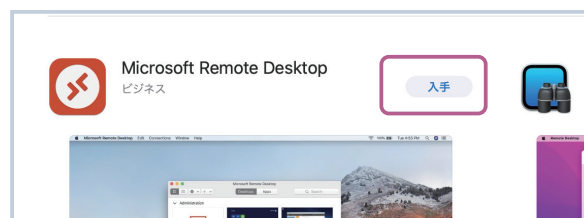
※ 起動方法は任意です。
画面は Launchpad から起動していません。



2 remotedesktop と入力して検索します。



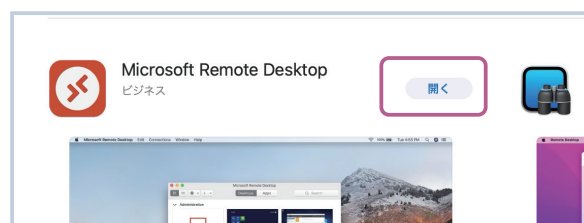
3 Microsoft Remote Desktop が表示されますので《入手》をクリックします。



4 ご利用の《Apple ID ①》を入力後、《サインイン②》をクリックします。



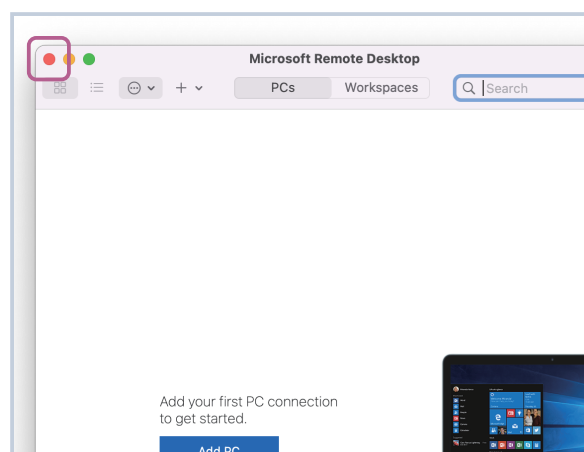
5 《開く》をクリックします。



6 《Yes》をクリックします。



7 インストール完了です。《閉じる》をクリックします。



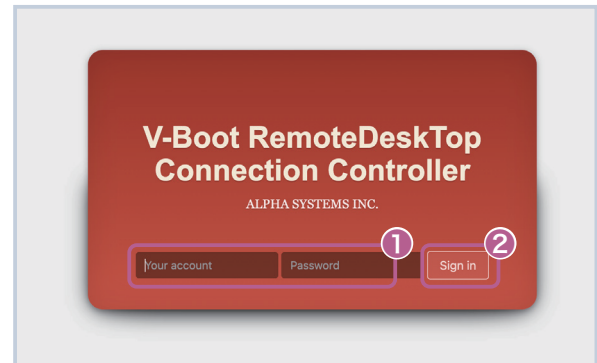
V-Boot RDP 接続

- 1 以下 URL にアクセスします。URL はブックマークしておく次回以降の接続がスムーズです。

 <https://vb-rdp02.cnc.kyusan-u.ac.jp/signin> →

- 2 《ID とパスワードを入力①》後、《Sign in ②》をクリックします。

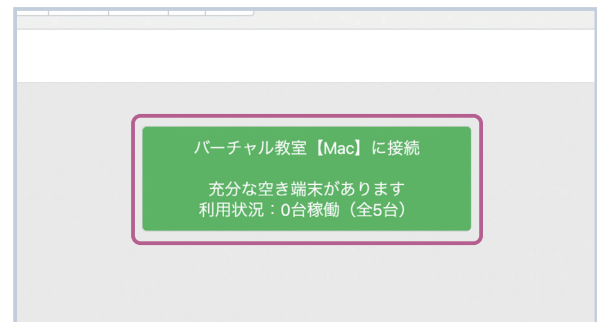
※ ID とパスワードは K'sLife と同じです。



- 3 教室ごとに接続先が表示されます。《任意の教室》をクリックします。

※利用状況は以下の色で表現しています。

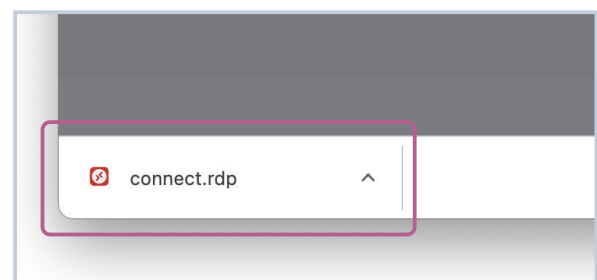
■ (緑)	接続可能 (接続台数に余裕あり)
■ (黄)	接続可能 (接続台数に余裕なし)
■ (赤)	接続不可 (接続台数なし)
■ (青)	接続中 (再接続可能な端末あり)



- 4 《ダウンロード》をクリックします。



- 5 《connect.rdp》がダウンロードされますので、クリックします。

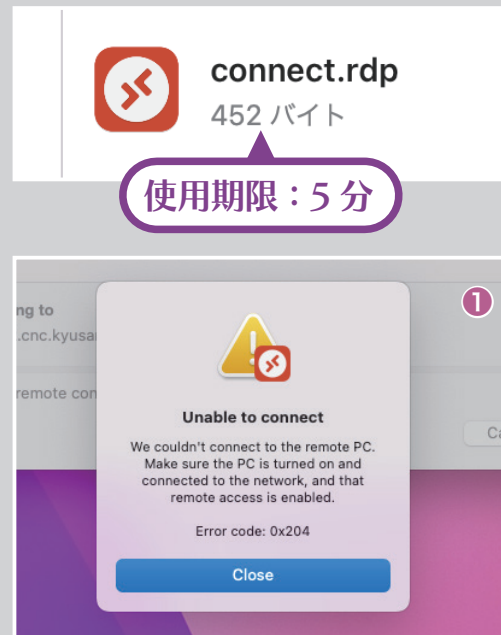


connect.rdp について

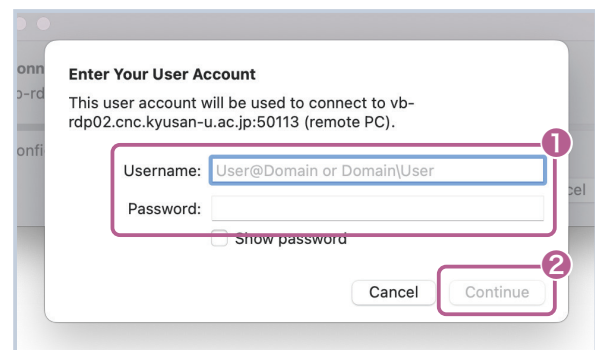
connect.rdp は、ダウンロード後、5分以内に利用してください。5分を経過すると、利用できなくなります①。

V-Boot RDP 接続する際は、毎回新規に connect.rdp をダウンロードして利用する必要があります。

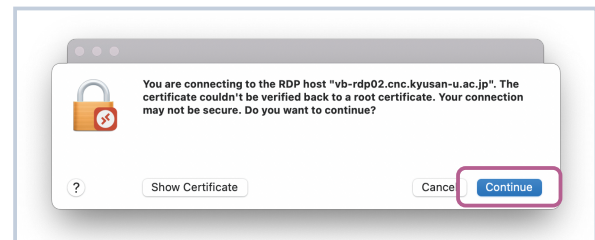
利用後は connect.rdp を削除することをお勧めします。(削除せずにダウンロードすると、connect-1.rdp というファイル名で保存されます。ファイル名が connect-1.rdp でも利用可能です)



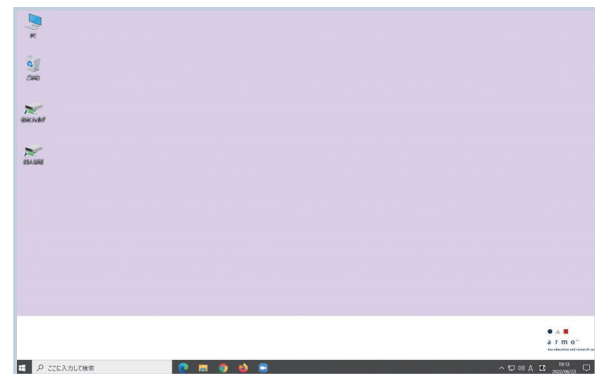
- ⑥ K'sLife と同じ《Username (ユーザ ID)》と《Password (パスワード)》を入力後①、《Continue ②》をクリックします。



- ⑦ 《Continue》をクリックします。



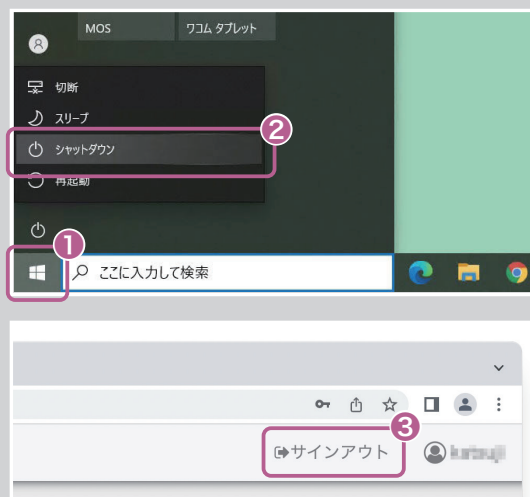
- ⑧ 接続完了です。



V-Boot RDP 接続を終了する

V-Boot RDP 接続を終了するには、通常の PC 同様、《Windows ボタン①》をクリック後、《シャットダウン②》をクリックしてください。

シャットダウン実行後、接続時にアクセスしたページ (V-RemoteDeskTOP) で《サインアウト③》してください。



US キーボードで利用する場合

ご自身の Mac が US キーボードでも、V-Boot RDP 接続すると、JIS キーボードとして接続されます。

US キーボードで利用する場合は、接続後、インジケータの《IME①》をクリックして、《英語 (米国) US キーボード②》をクリックしてください。

なお、US キーボード選択中は、日本語入力できません。日本語入力する際は、再度 IME から日本語 Microsoft IME に切替えて入力してください。

